

[問題] : n 次正方行列について, A に対して $AX = XA = E_n$ をみたす X が存在するとき, X はただひとつであることを示せ.

[解答] : Y を条件をみたすもうひとつの正方行列とするならば, 結合則により

$$Y = YE_n = Y(AX) = (YA)X = E_n X = X.$$

これは矛盾である.

[問題] : A が正則のとき, $(A^{-1})^{-1} = A$ を示せ.

[解答] : $AX = XA = E_n$ より, X から見ると A は $A = X^{-1}$ と見なせる. $X = A^{-1}$ より $A = X^{-1} = (A^{-1})^{-1}$.

[問題] : $A = \begin{pmatrix} 1 & 4 \\ 2 & 7 \end{pmatrix}$, $B = \begin{pmatrix} -7 & 4 \\ 2 & -1 \end{pmatrix}$ のとき, B は A の逆行列であることを示せ.

[解答] : 直接の計算から $AB = BA = \begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$.

[問題] : 正則行列の列 A_j ($j = 1, 2, 3, \dots, k$) に対して $(A_1 A_2 \cdots A_k)^{-1}$ を求めよ.

[解答] : 結論は

$$(A_1 A_2 \cdots A_k)^{-1} = A_k^{-1} A_{k-1}^{-1} \cdots A_2^{-1} A_1^{-1}.$$

数学的帰納法で示す. $k = 2$ は講義で示した. k で成立すると仮定する. このとき, $k + 1$ では

$$(A_1 A_2 \cdots A_k A_{k+1})^{-1} = (X A_{k+1})^{-1}.$$

ここで $X = A_1 A_2 \cdots A_k$ とおいた. $k = 2$ の結果を適用して

$$(X A_{k+1})^{-1} = A_{k+1}^{-1} X^{-1}.$$

さらに k のときの仮定を用いて

$$X^{-1} = A_k^{-1} A_{k-1}^{-1} \cdots A_2^{-1} A_1^{-1}.$$

したがって

$$(A_1 A_2 \cdots A_k A_{k+1})^{-1} = A_{k+1}^{-1} A_k^{-1} A_{k-1}^{-1} \cdots A_2^{-1} A_1^{-1}.$$

$k + 1$ の場合に成立する. よって示せた.